

平成 30 年 10 月 5 日

議会議長 石 川 正 洋 様

文教厚生委員会  
委員長 米 山 祐 和

### 閉会中における所管事務調査についての報告

函南町議会会議規則第 77 条の規定により、次のとおり報告いたします。

#### 記

- 1 開催日時 平成 30 年 7 月 26 日（木）午前 9 時 00 分
- 2 委員の出席状況 委員全員出席
- 3 調査事項

##### (1) 特定健診の状況について

特定健診は、増加する生活習慣病と医療費抑制のため、法律に基づいて、平成 20 年 4 月から開始された保健制度であり、40 歳から 74 歳までの被保険者等を対象に健康診査を行い、生活習慣の改善が必要な方に対しては保健指導が実施されている。

函南町の特定健診受診率が思うように伸びていない原因は、被保険者の「かかりつけ医」が田方地区以外に分散していることなどが考えられるが、単一市町が医師会をまたいで協議及び契約を行うことは非常に難しいため、平成 30 年度からの国保広域化を機会に、静岡県に対し、県主導による県内医師会との広域的な契約を実施されるよう要望がされている。

受診率向上対策としては、集団健診、各種啓発、商工会及び農協への協力依頼のほか、役場関係課職員によるワーキンググループ会議において、有効な施策についての検討が行われている。

今後も、未受診者の状況把握やデータ分析などを実施し、受診率向上を目指した対策に取り組まれない。

##### (2) 木立キャンプ場の利用状況について(現地視察含む)

木立キャンプ場は、すぐれた自然環境の中で、心身ともに健全な人間育成を図ることを目的に、昭和 49 年に設置された。過去 3 年間の利用状況は、各年度 1,000 名を超えており、町内者の日帰り利用が多く割合を占めている。施設の経年劣化により、昨年度は受水槽タンクの更新工事、合併浄化槽フロアの交換工事が実施された。

施設だけでなく周辺施設の紹介などのホームページ掲載の工夫や、町内小学校への利用の促進など、より多くの方が利用できるような取り組みに努められたい。また、経年劣化

に伴う施設の維持管理も計画的に進められたい。

(3) 湯〜トピアかなみの運営状況について（現地視察含む）

湯〜トピアかなみは、平成 22 年度より指定管理者制度へ移行され、現在は Fun Space 株式会社により第 2 期目の管理・運営が行なわれている。

集客人数増加の為に、各種キャンペーンやイベント、入館料の割引が実施され、キャンペーンと入館料の割引をリンクさせるなどの集客への対策が図られている。昨年 9 月に起こった水道異臭事故では、異臭の対象地域の方の利用を、夜間に限り 2 日間無料とし、194 人の利用があった。

また、ヨガやストレッチ教室、プールを利用した水中運動教室など、利用者の健康増進の向上にも寄与されている。無料送迎バスの運行では、バスのリニューアルや運行スケジュールの大幅改定が図られ、より利用しやすい環境の整備も図られ、平成 30 年 4 月からは、レストランのみの利用の試行も始まり、更なる集客への対策も図られている。

施設の老朽化による修繕や更新工事は、優先度を付けて年次計画が立てられ、緊急の不具合にも迅速な対処がなされている。

今後も多くの町民に利用される憩いの場となるよう、計画的な修繕や集客への対策に努められたい。